

導入事例 | 農事組合法人西上経営組合様



- ✓ 記録を残す必要性をスタッフ皆で共有し、活用できる記録データを蓄積
- ✓ 過去の記録と経験に基づき、客観的に打ち手を判断
- ✓ データを出力して総会資料を作成。スタッフ間の情報共有に活用



作付：馬鈴薯、そば、小麦、キャベツ等

ポイント①：入力ルールを設定して記録の蓄積を徹底

【記録の入力は作業後3日以内】と定めて、作業した人がそれぞれ記録を入力しています。

記録を活かすにはそもそも記録が入力されている必要があるので、記録入力は重要な業務の一つです。

ポイント②：記録は客観的な判断をするための材料

記録から作物ごとの人件費が見えるようになり、資材を投入して対処するのが良いか、人を増やして対処するのが良いのか等を客観的に判断できるようになりました。

導入事例 | 大崎農場様



- ✓ 出力データを活用し、勘と経験頼りの資材発注を脱却
- ✓ カレンダーから今後の作業計画を検討
- ✓ アグリノートとアナログ、それぞれのメリットを活かした管理・運用を実践



作付：小麦、てん菜、馬鈴薯、長芋、など

集計データを「資材の購入計画表」の作成に活用

栽培順	日付	農業名	農業情報										オプション	必要量・数	必要量	必要枚数	必要参考金額	数量
			農業名	規格	単位	金額	反あたり金額	倍率	反当量	面積	来量調整	回数						
3	5/上・5/下	2020/5/18 サイコセルPRO	サイコセルPRO															
4	5/中	2020/5/20 石原MCPソーダ塩	石原MCPソーダ塩															
5	5/中	2020/5/20 ハーモニ-75DF	ハーモニ-75DF															
6	5/中	2020/5/20 ユニックス顆粒水和剤47	カントスドライフルアブル															
7	6/上	2020/6/10 バラライカ水和剤	バラライカ水和剤															
8	6/中	2020/6/17 ベフトップシンプロアブル	ベフトップシンプロアブル															
9	6/下	2020/6/24 シルバキュアプロアブル	シルバキュアプロアブル															
10	6/下	2020/6/24 ウララDF	ウララDF															
11	7/上	2020/7/9 チルト乳剤25	オージサイド水和剤															
12	7/中	チルト乳剤25	チルト乳剤25															
13		2020/7/29 ラウンドアップマックスロード	ラウンドアップマックスロード															
14		2020/9/22 ガルバフルアブル																
15		2020/10/25 石原フロンサイドSC																
16		2020/10/25 ベフラン液剤12.5																
17																		
18																		
19																		
20																		

導入事例 | 合同会社穴ファームOKI 様



- ✓ 1つの作付を年6回転栽培。作付名を工夫し明確に管理
- ✓ 記録データを検証して収益ダウンの原因を分析。改善の目標値を設定
- ✓ 作業時間と収量の分析をもとに、効率化・収益アップを実現



ポイント：記録データを分析して営農活動の改善に活用
作業時間の記録から人件費を確認し、収支の見直しを検討
できたことは大きいです。【作業時間を何%減らせば、
利益率が何%上がる】といった具体的な指標が見えてきて、
年間の収支に大きく影響しました。
機械化などの効率化のタイミングも検討できますし、
利益にどのように繋げるかは記録データの分析によるものが
大きいです。

■ 営農状況の可視化のためのポイント

活用のポイント

使い方は様々ですが、以下のポイントを意識してみましょう

- ① 適切な目標を設定する
- ② 目標に合わせて最低限から始める
- ③ 記録作業の負荷を考えて効率よく続ける

ポイント①：適切な目標を設定する

- × とりあえずアグリノートで記録してみる
- ◎ 目標を達成するためにアグリノートで記録する

「とりあえず記録をつけていく」よりは、
「年間の作業時間を可視化したい」「栽培コストを把握したい」など、
記録を残すことで叶えたい目標を意識してみましょう。

ポイント②：目標に合わせて最低限から始める



× すべての機能を使いこなす

◎ 目標に合わせて必要最低限から始める

すべての機能を使おうとする必要はありません。

目標達成に必要なところから抑えていきましょう。

また、記録や設定をどこまで細かくするかを目標に合わせて
決めておくと良いでしょう。

ポイント③：記録作業の負荷を考えて効率よく続ける



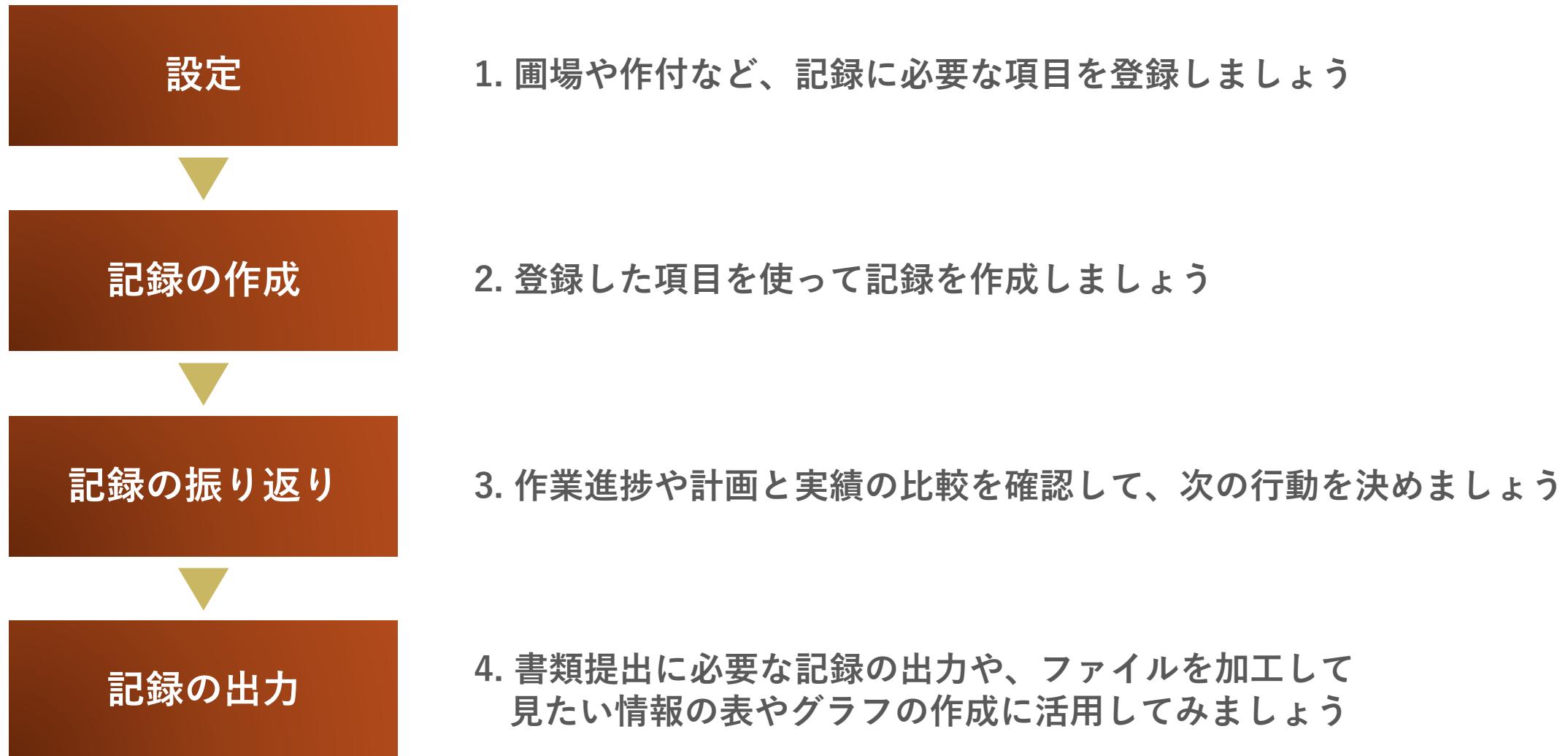
- × できる限り細かく、たくさん記録する
- ◎ 記録作業の負荷を考えて効率よく続ける

アグリノートの運用は無理なく続けられるようにしましょう

例えば、

- ・記録の粒度が細かすぎて、活用しきれない情報が含まれていないか
- ・記録付けを行う時間をルールとして定める

アグリノートの活用フロー



サポート体制

サポート体制



各種サポートをご用意しております

- ・Webマニュアル
- ・お問い合わせフォーム
- ・電話窓口
- ・無料オンラインセミナー
- ・圃場登録代行サービス

お気軽にご相談ください



アグリノート導入前・導入後のサポートもお任せください!

1時間でわかる!

アグリノート導入セミナー

参加費 無料 毎週 開催 オンライン 参加

現役兼業農家の
ノウハウ公開 !!

アグリノート
フル活用セミナー

